

表1 ごみ等排出量の実績値と進捗管理値

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度			30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	進捗評価
	実績値 (①)						①-②	進捗管理値 (②)							
人口 (人)	112,400	112,632	112,691	112,622	112,660	112,843	112,688	△ 668	113,356	113,604	112,611	111,193	111,653	112,792	-
燃やすごみ (t)	33,294	33,707	34,550	34,179	30,848	28,790	28,256	△ 1,496	29,752	29,162	28,571	27,981	27,391	26,800	○
容器包装プラスチック (t)	1,577	1,439	1,358	1,243	1,181	1,080	1,066	△ 578	1,644	1,655	1,666	1,678	1,689	1,700	×
埋立ごみ (t)	2,318	1,852	2,458	1,807	2,017	1,303	1,233	△ 650	1,883	1,810	1,738	1,665	1,593	1,520	○
缶・金属類 (t)	283	278	278	259	253	265	269	31	238	231	223	216	208	200	×
びん類 (t)	957	936	915	880	915	911	878	127	751	717	683	648	614	580	△
粗大ごみ (t)	2,073	2,118	2,537	1,310	1,406	1,403	1,574	△ 323	1,897	1,867	1,838	1,808	1,779	1,750	○
小型家電 (t)				86	100	125	147	112	35	60	85	110	135	160	○
ペットボトル (t)	324	267	258	194	188	244	212	△ 181	393	404	416	427	439	450	×
使用済乾電池 (t)	27	27	29	28	26	24	24	△ 10	34	35	36	38	39	40	△
廃食用油 (t)	26	25	31	29	27	11	11	△ 28	39	41	43	46	48	50	△
使用済蛍光管 (t)					1	2	3								-
古紙・衣類 (t) (行政回収)	607	587	600	558	546	509	523	△ 278	801	841	880	921	960	1,000	△
古紙・衣類 (t) (集団回収)	3,051	2,853	2,753	2,594	2,384	2,210	2,013	△ 874	2,887	2,859	2,832	2,805	2,777	2,750	×
ごみ等排出量 (t)	44,537	44,089	45,767	43,167	39,892	36,877	36,210	△ 4,144	40,354	39,683	39,012	38,342	37,671	37,000	○
1人1日当たりのごみ等排出量 (g)	1,086	1,072	1,113	1,050	967	895	880	△ 95	975	957	949	945	924	899	○

※ 廃棄物の総排出量とその内訳を表記したものです。実績値が進捗管理値を達成した項目は「○」、実績値が平成28年度と比較して改善しているが進捗管理値には達していない項目は「△」、実績値が平成28年度と比較して悪化しており進捗管理値にも達していない項目は「×」で評価しています。

※ 廃棄物は、種類によって、排出抑制が必要な場合と施策によって増えることが望ましい場合があります。

※ 進捗評価欄が □ の項目は、排出抑制が必要な項目です。発生抑制が必要な廃棄物のほか、今後、ペットボトル等の需要拡大により減少することが予想される缶やびんが含まれます。

※ 進捗評価欄が □ の項目は、増加目標を設定している項目です。ただし、排出を促しているものではありません。「燃やすごみ」や「埋立ごみ」の中にたくさんの資源が混入しており、それらが正しく分別できれば、これらの項目も増加するものとし目標を設定しています。

※ 実績値 (①) - 進捗管理値 (②) の値が、排出抑制を必要とする項目についてはマイナスになった場合、増加目標を設定している項目についてはプラスになった場合、進捗管理値は達成していることになります。

図 1-1 ごみ等排出量の実績値と進捗管理値

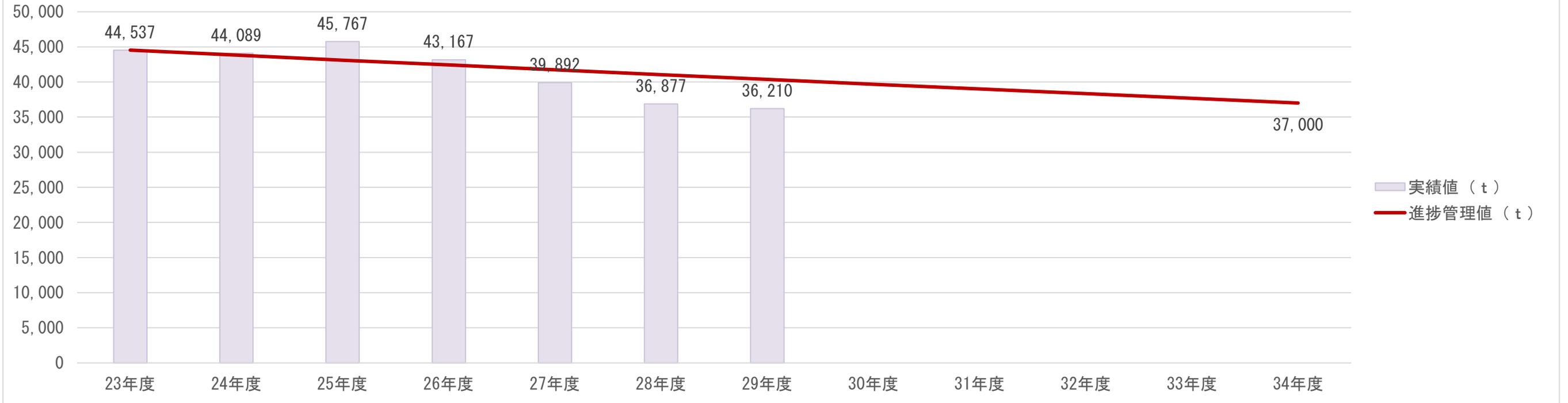


図 1-2 1人1日当たりのごみ等排出量の実績値と進捗管理値

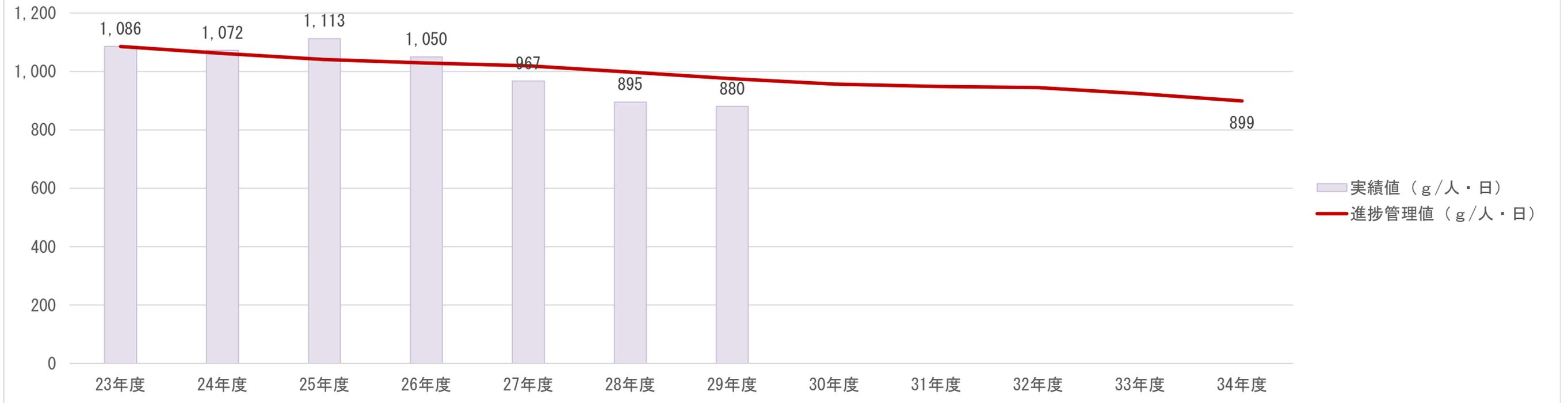


表2 再生利用率の実績値と進捗管理値

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度			30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	進捗評価
	実績値 (①)						①-②	進捗管理値 (②)							
資源化量 (t)	6,321	6,049	5,926	5,540	6,243	6,239	5,980	△ 1,240	7,220	7,256	7,291	7,330	7,364	7,400	×
再生利用率 (%)	14.2	13.7	12.9	12.8	15.6	16.9	16.5	△ 1.4	17.9	18.3	18.7	19.1	19.5	20.0	×
ごみ等排出量 (t)	44,537	44,089	45,767	43,167	39,892	36,877	36,210	△ 4,144	40,354	39,683	39,012	38,342	37,671	37,000	○

※ 廃棄物の総排出量とその内訳を表記したものです。実績値が進捗管理値を達成した項目は「○」、実績値が平成28年度と比較して改善しているが進捗管理値には達していない項目は「△」、実績値が平成28年度と比較して悪化しており進捗管理値にも達していない項目は「×」で評価しています。

※ 進捗評価欄が の項目は、排出抑制が必要な項目です。

※ 進捗評価欄が の項目は、増加目標を設定している項目です。「燃やすごみ」や「埋立ごみ」の中にたくさんの資源が混入しており、分別が正しく行われることで、リサイクルが進み、再生利用率が向上します。

※ 実績値 (①) - 進捗管理値 (②) の値が、排出抑制を必要とする項目についてはマイナスになった場合、増加目標を設定している項目についてはプラスになった場合、進捗管理値は達成していることになります。

図2-1 資源化量の実績値と進捗管理値

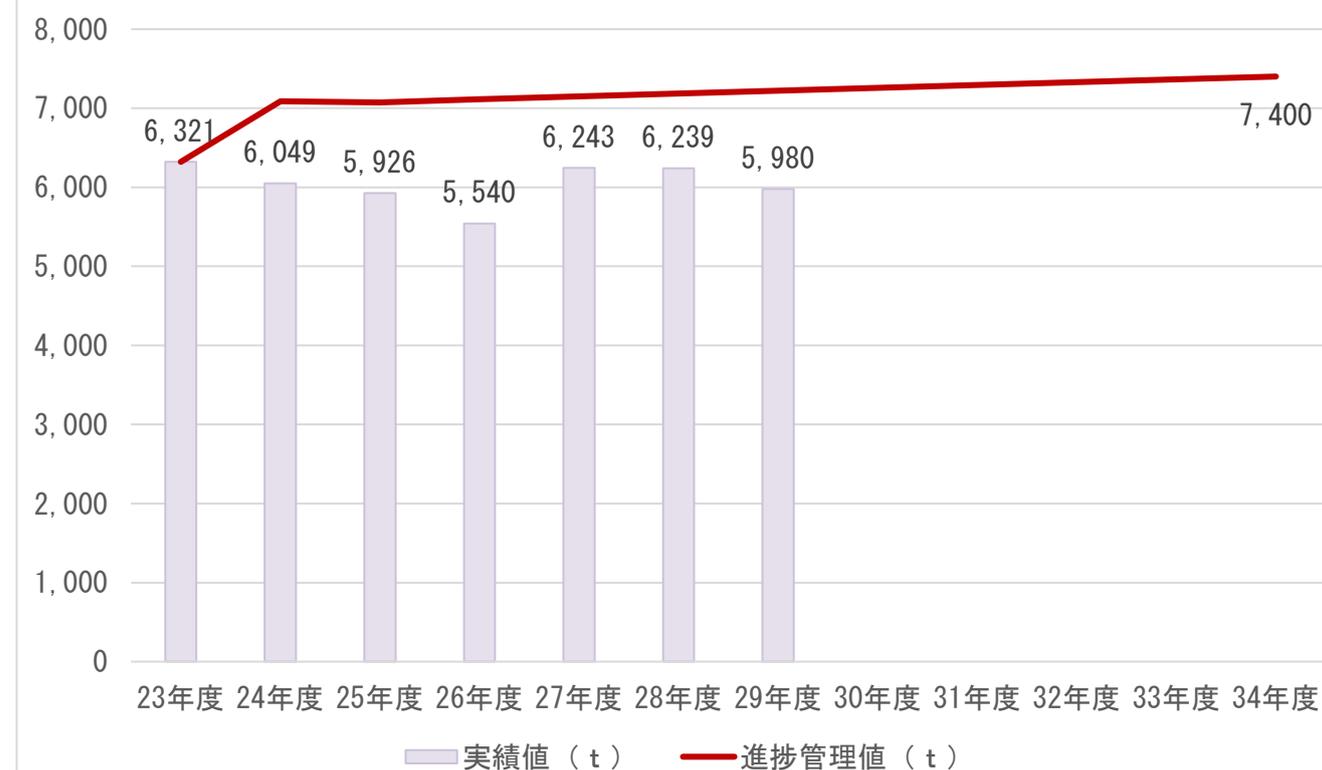


図2-2 再生利用率の実績値と進捗管理値

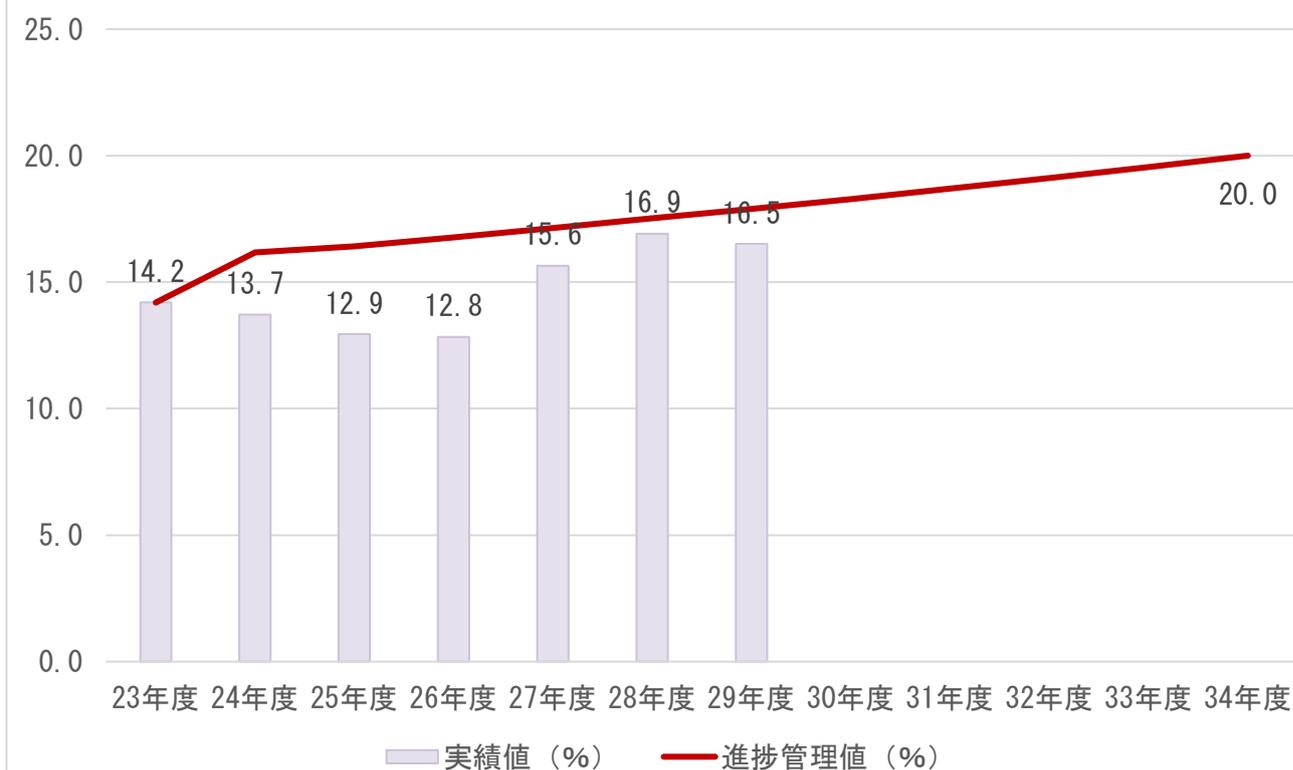


表3 最終処分量の実績値と進捗管理値

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	進捗評価	
	実績値 (①)						①-②	進捗管理値 (②)							
埋立ごみの最終処分量 (t)	2,318	2,133	2,458	2,028	2,291	459	441	△ 1,442	1,883	1,810	1,738	1,665	1,593	1,520	○
焼却灰等の最終処分量 (t)	4,938	5,135	5,401	4,848	4,035	3,831	3,817	△ 289	4,106	4,024	3,943	3,861	3,780	3,698	○
最終処分量合計 (t)	7,256	7,268	7,859	6,876	6,326	4,290	4,258	△ 1,731	5,989	5,834	5,681	5,526	5,373	5,218	○

≒ 5,200

※ 廃棄物の総排出量とその内訳を表記したものです。実績値が進捗管理値を達成した項目は「○」、実績値が平成28年度と比較して改善しているが進捗管理値には達していない項目は「△」、実績値が平成28年度と比較して悪化しており進捗管理値にも達していない項目は「×」で評価しています。

※ 進捗評価欄が □ の項目は、排出抑制が必要な項目です。

※ 実績値 (①) - 進捗管理値 (②) の値が、排出抑制を必要とする項目についてはマイナスになった場合、増加目標を設定している項目についてはプラスになった場合、進捗管理値は達成していることになります。

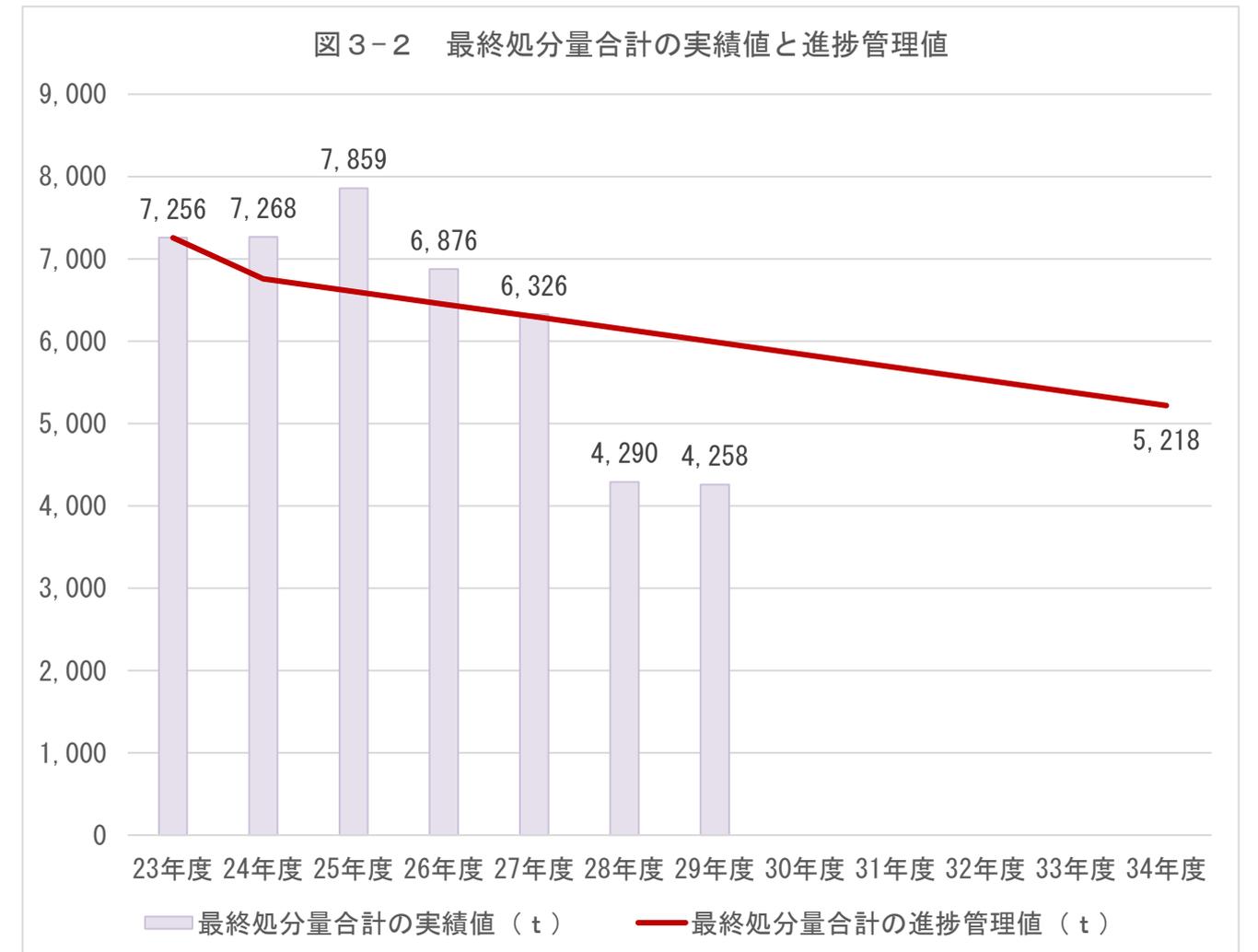
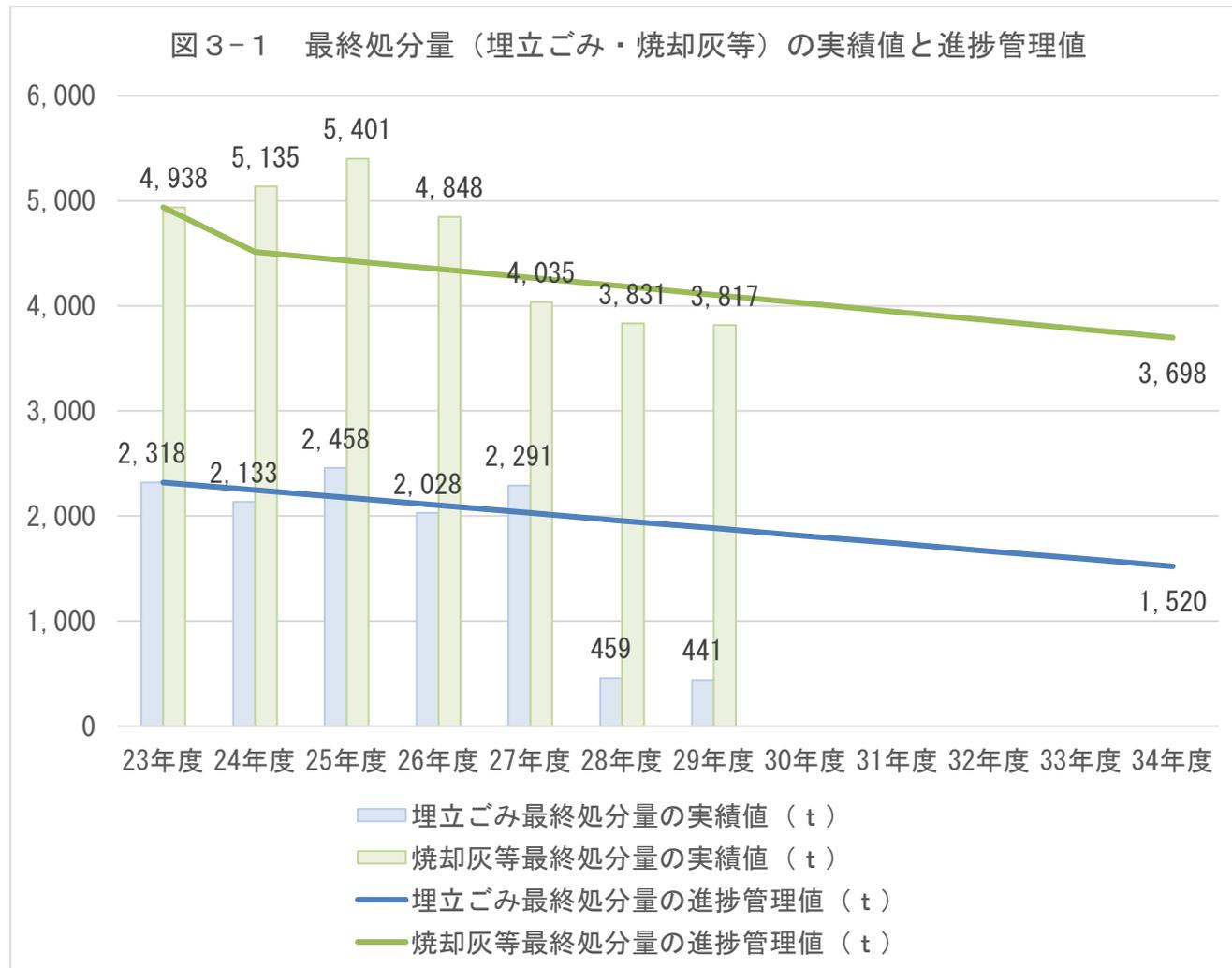


表4 焼却量の実績値と進捗管理値

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	進捗評価	
	実績値 (①)						①-②	進捗管理値 (②)							
中間処理残渣焼却量 (t)	1,767	1,785	2,099	1,511	1,510	2,189	2,201	779	1,422	1,400	1,379	1,356	1,334	1,313	×
燃やすごみ焼却量 (t)	33,294	33,645	34,535	34,179	30,043	28,097	27,673	△ 2,079	29,752	29,162	28,571	27,981	27,391	26,800	○
焼却量合計 (t)	35,061	35,430	36,634	35,690	31,553	30,286	29,874	△ 1,300	31,174	30,562	29,950	29,337	28,725	28,113	○

≒ 28,100

※ 廃棄物の総排出量とその内訳を表記したものです。実績値が進捗管理値を達成した項目は「○」、実績値が平成28年度と比較して改善しているが進捗管理値には達していない項目は「△」、実績値が平成28年度と比較して悪化しており進捗管理値にも達していない項目は「×」で評価しています。

※ 進捗評価欄が の項目は、排出抑制が必要な項目です。

※ 実績値 (①) - 進捗管理値 (②) の値が、排出抑制を必要とする項目についてはマイナスになった場合、増加目標を設定している項目についてはプラスになった場合、進捗管理値は達成していることになります。

図4-1 焼却量（中間処理残渣・燃やすごみ）の実績値と進捗管理値

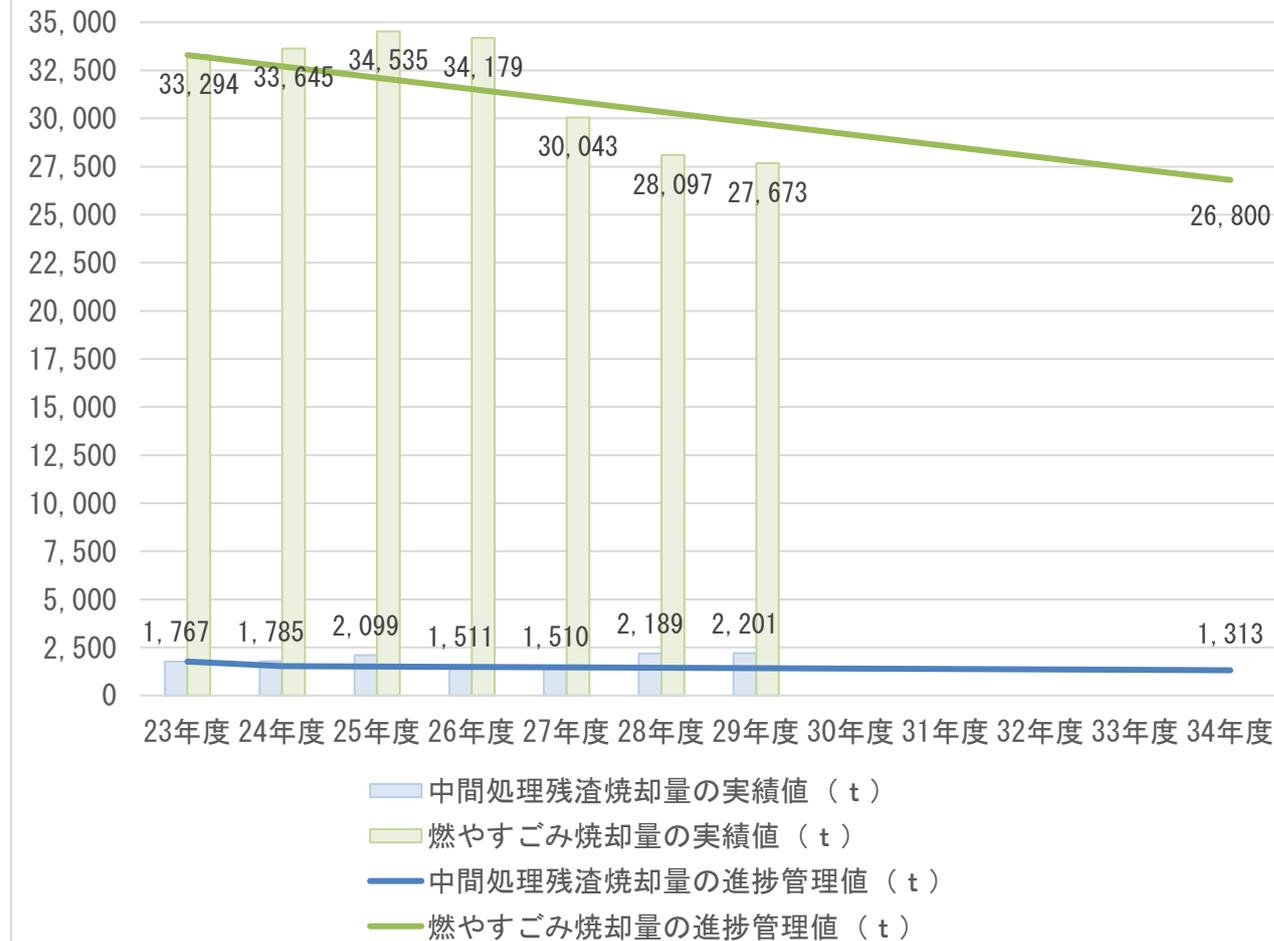


図4-2 焼却量合計の実績値と進捗管理値

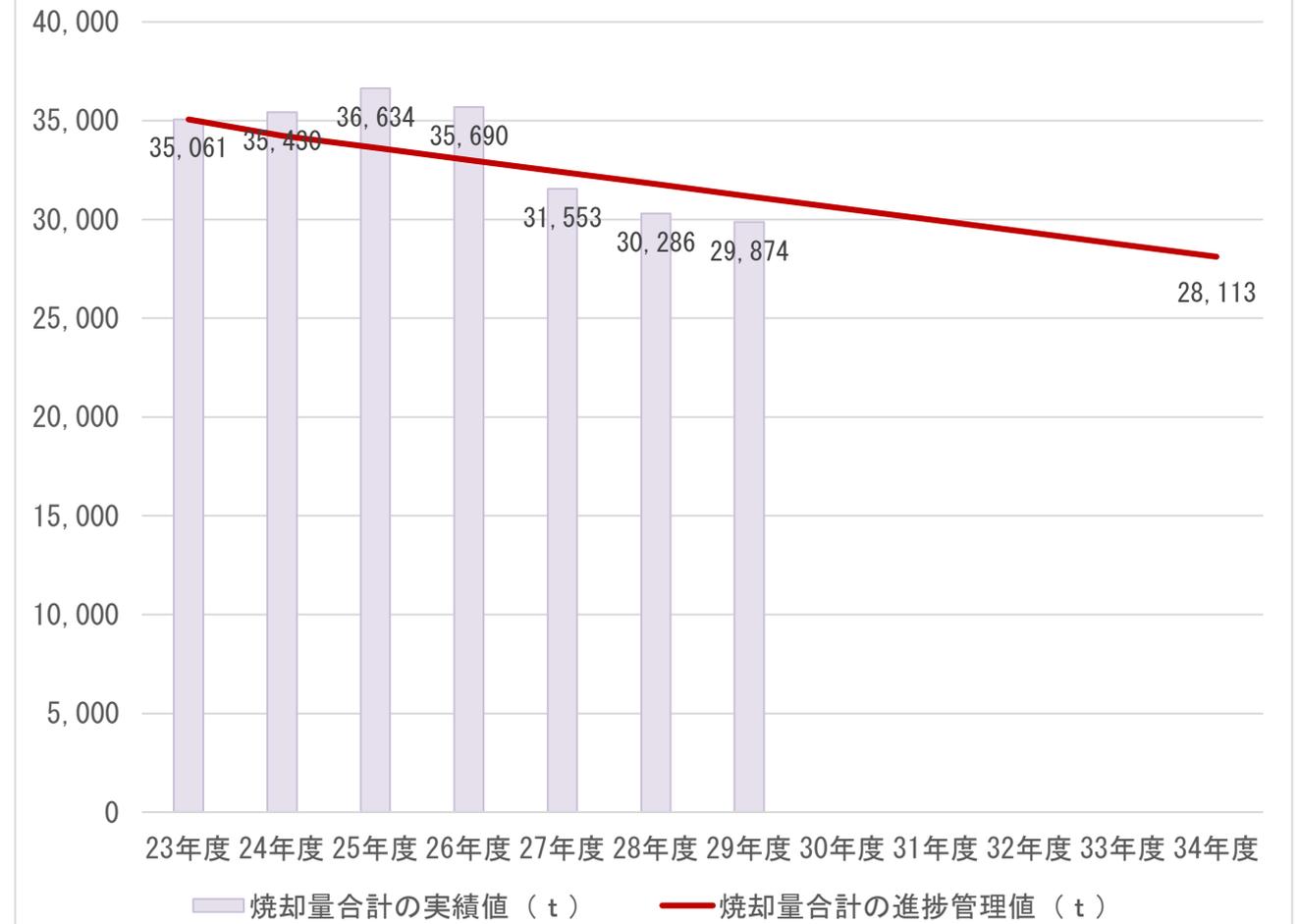


表5 市民1人1日当たりのごみ等排出量の実績値と進捗管理値

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	進捗評価	
	実績値 (①)						①-②	進捗管理値 (②)							
人口 (人)	112,400	112,632	112,691	112,622	112,660	112,843	112,688	△ 668	113,356	113,604	112,611	111,193	111,653	112,792	-
1人1日当たりのごみ等排出量 (g)	1,086	1,072	1,113	1,050	967	895	880	△ 104	984	967	950	933	916	899	○
家庭系 (g)	771	750	810	742	703	672	672	△ 18	690	676	663	649	636	622	○
事業系 (g)	315	322	303	308	264	223	208	△ 86	294	291	287	284	280	277	○

※ 廃棄物の総排出量とその内訳を表記したものです。実績値が進捗管理値を達成した項目は「○」、実績値が平成28年度と比較して改善しているが進捗管理値には達していない項目は「△」、実績値が平成28年度と比較して悪化しており進捗管理値にも達していない項目は「×」で評価しています。

※ 進捗評価欄が □ の項目は、排出抑制が必要な項目です。

※ 実績値 (①) - 進捗管理値 (②) の値が、排出抑制を必要とする項目についてはマイナスになった場合、増加目標を設定している項目についてはプラスになった場合、進捗管理値は達成していることになります。

図5-1 市民1人1日当たりのごみ等排出量（家庭系・事業系別）の実績値と進捗管理値

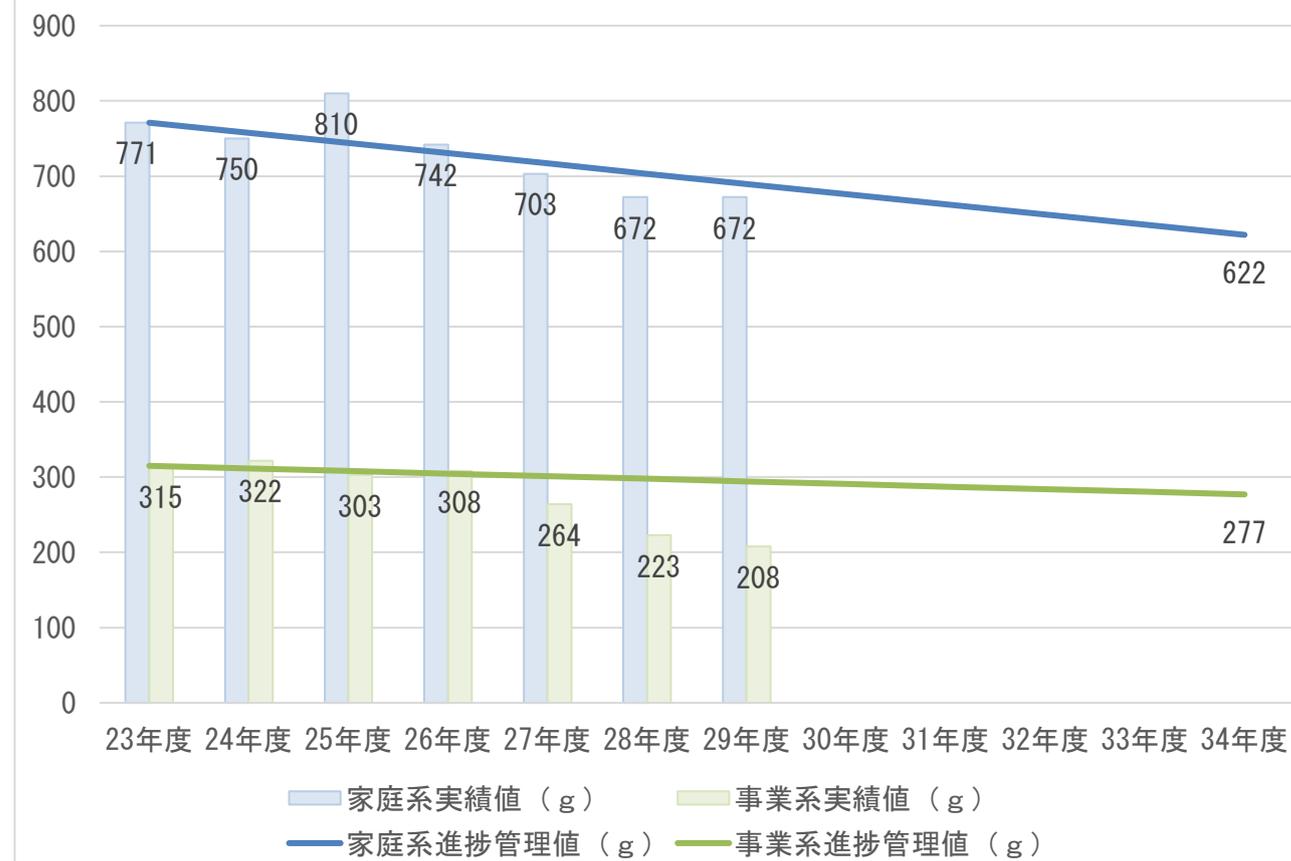


図5-2 市民1人1日当たりのごみ等排出量の実績値と進捗管理値

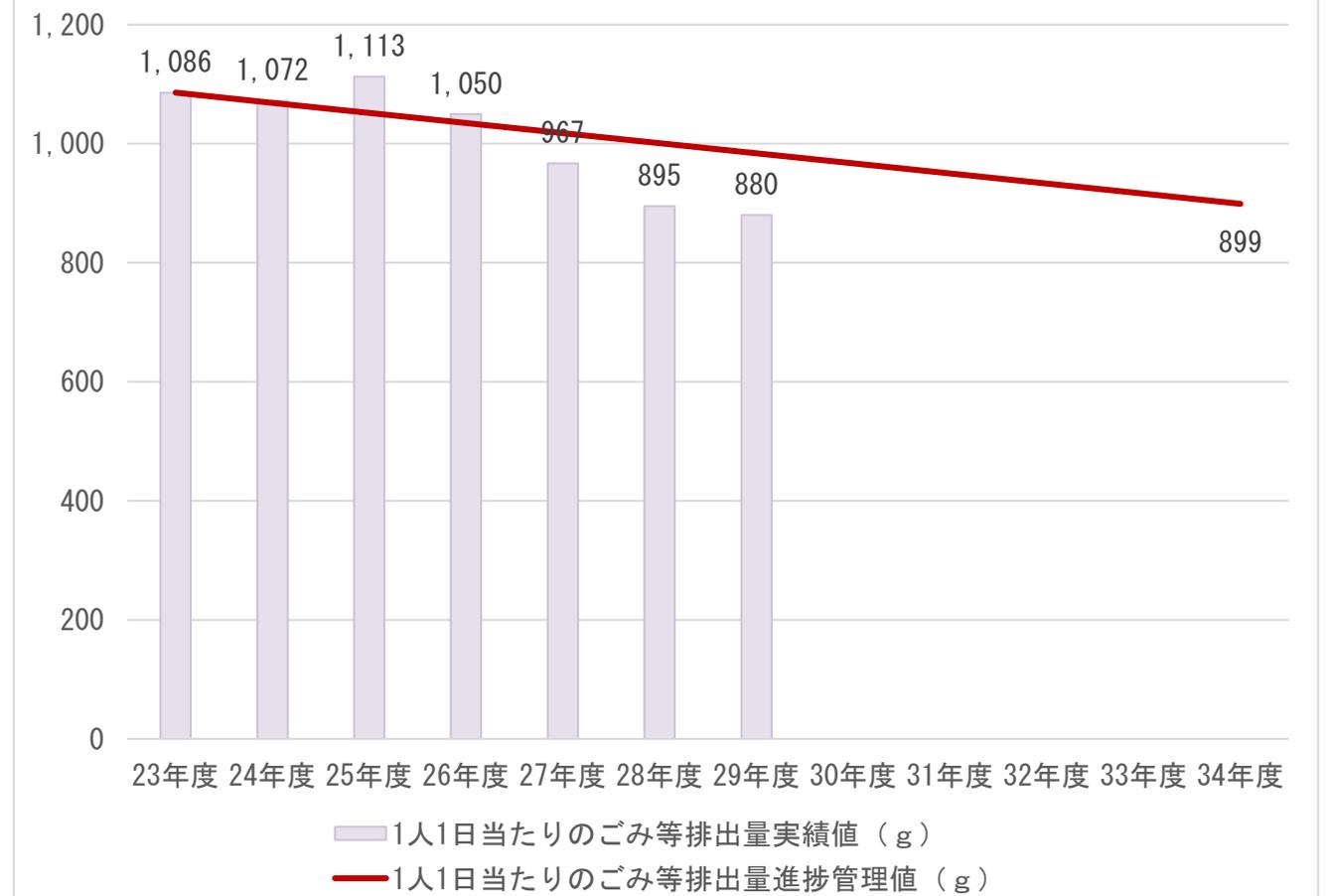


表6 市民1人1日当たりの生ごみ排出量の実績値と進捗管理値

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	進捗評価	
	実績値 (①)						①-②	進捗管理値 (②)							
人口 (人)	112,400	112,632	112,691	112,622	112,660	112,843	112,688	△ 668	113,356	113,604	112,611	111,193	111,653	112,792	-
1人1日当たりの生ごみ排出量 (g)	424	396	334	412	333	377	343	△ 24	367	358	348	339	329	320	○
家庭系 (g)	301	277	234	284	242	283	262	8	254	246	238	230	222	214	△
事業系 (g)	123	119	100	128	91	94	81	△ 32	113	112	110	109	107	106	○

※ 廃棄物の総排出量とその内訳を表記したものです。実績値が進捗管理値を達成した項目は「○」、実績値が平成28年度と比較して改善しているが進捗管理値には達していない項目は「△」、実績値が平成28年度と比較して悪化しており進捗管理値にも達していない項目は「×」で評価しています。

※ 進捗評価欄が □ の項目は、排出抑制が必要な項目です。

※ 実績値 (①) - 進捗管理値 (②) の値が、排出抑制を必要とする項目についてはマイナスになった場合、増加目標を設定している項目についてはプラスになった場合、進捗管理値は達成していることになります。

図6-1 市民1人1日当たりの生ごみ排出量（家庭系・事業系別）の実績値と進捗管理値

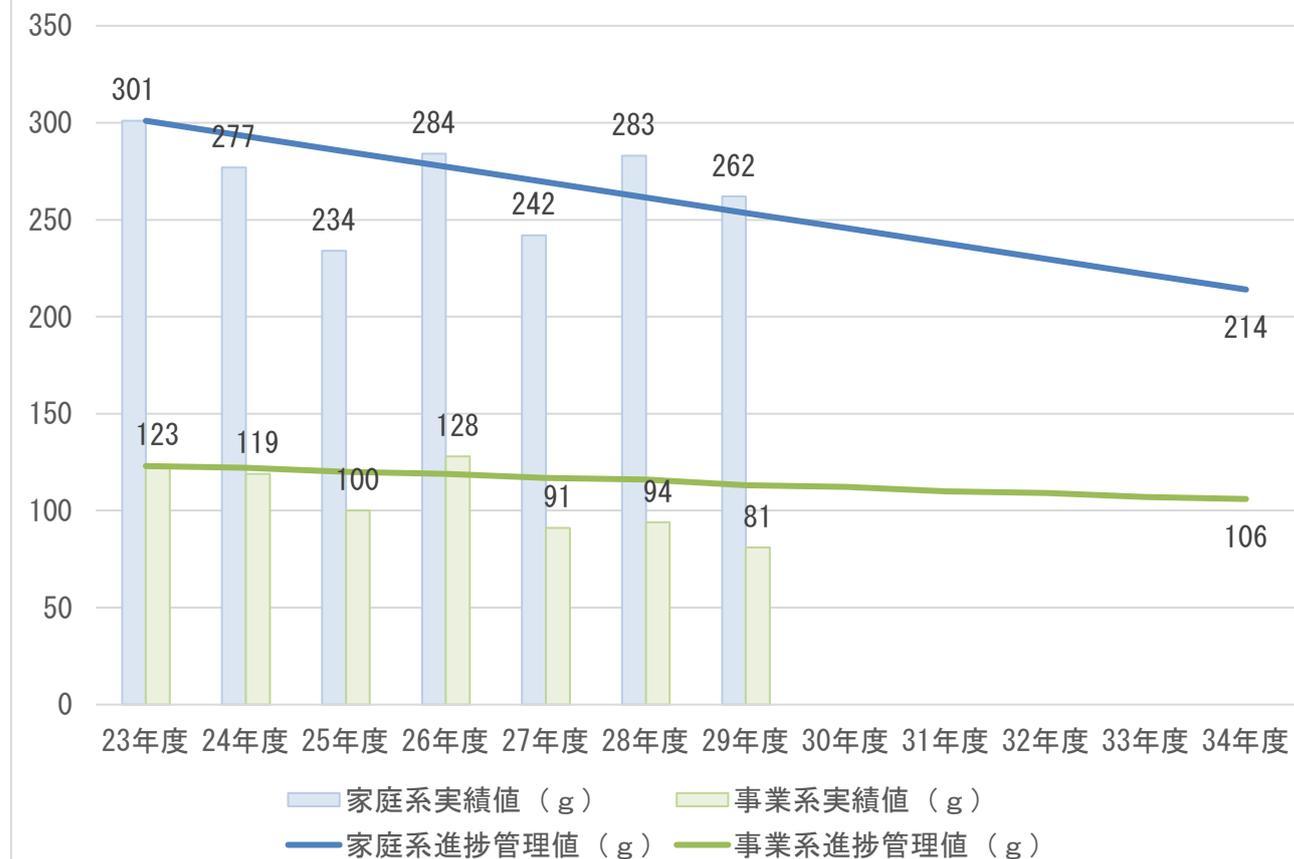


図6-2 市民1人1日当たりの生ごみ排出量の実績値と進捗管理値

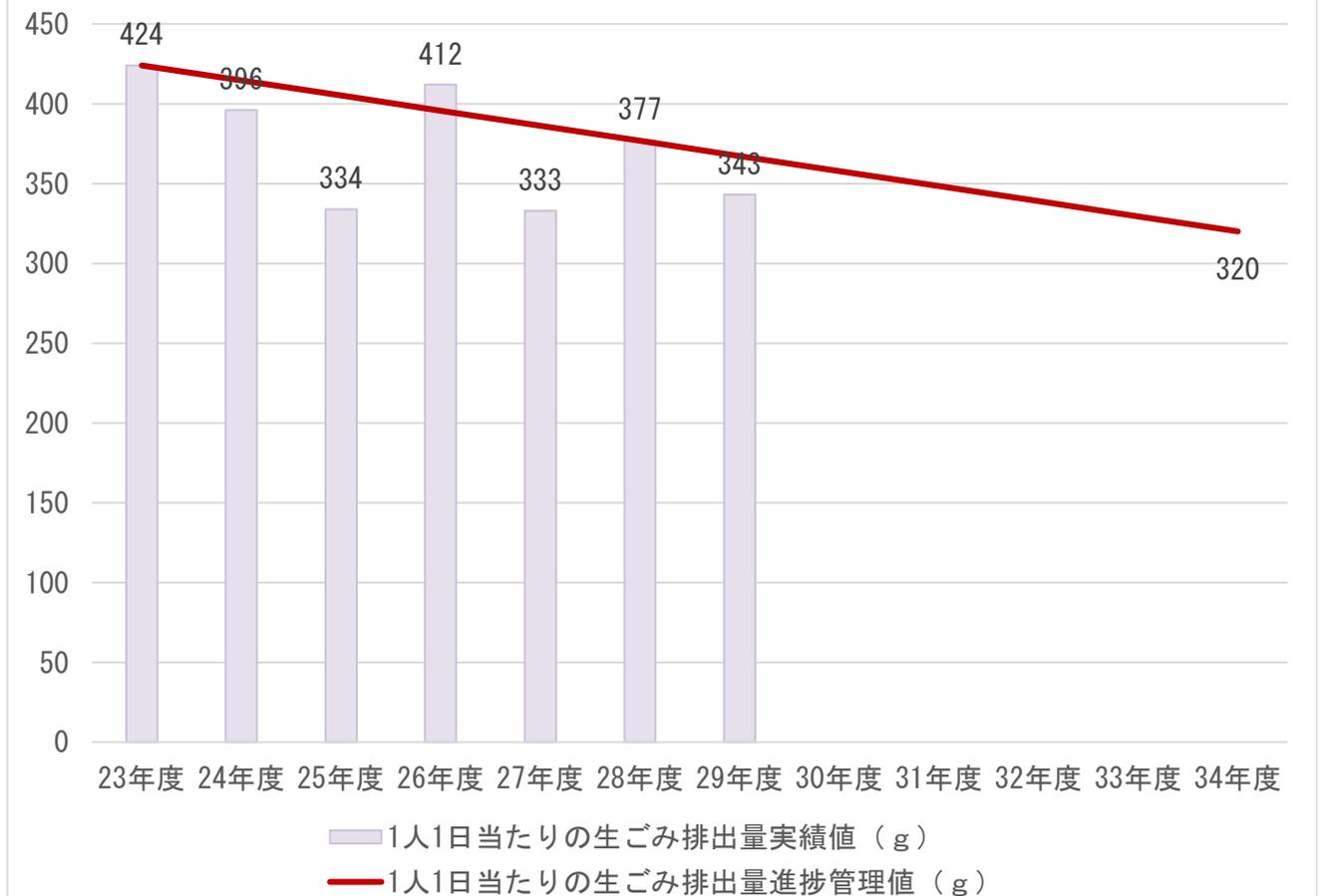


表7 古紙・衣類の資源回収量の実績値と進捗管理値

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	進捗評価	
		実績値 (①)							①-②	進捗管理値 (②)						
集団回収量	古紙	3,013	2,819	2,719	2,570	2,352	2,180	1,985	△ 869	2,854	2,827	2,800	2,774	2,746	2,720	×
	衣類	38	34	34	24	32	30	28	△ 5	33	32	32	31	31	30	×
行政回収量	古紙	540	529	545	504	491	456	474	△ 268	742	783	823	864	905	946	△
	衣類	67	58	55	54	55	53	49	△ 10	59	58	57	57	55	54	×
店舗回収量	古紙	243	563	626	805	1,127	1,164	1,239	427	812	900	988	1,074	1,163	1,250	○
古紙回収量合計		3,796	3,911	3,890	3,879	3,970	3,800	3,698	△ 710	4,408	4,510	4,611	4,712	4,814	4,916	×
衣類回収量合計		105	92	89	78	87	83	77	△ 15	92	90	89	88	86	84	×
古紙・衣類回収量合計		3,901	4,003	3,979	3,957	4,057	3,883	3,775	△ 725	4,500	4,600	4,700	4,800	4,900	5,000	×

※ 廃棄物の総排出量とその内訳を表記したものです。実績値が進捗管理値を達成した項目は「○」、実績値が平成28年度と比較して改善しているが進捗管理値には達していない項目は「△」、実績値が平成28年度と比較して悪化しており進捗管理値にも達していない項目は「×」で評価しています。

※ 進捗評価欄が の項目は、増加目標を設定している項目です。

※ 実績値 (①) - 進捗管理値 (②) の値が、排出抑制を必要とする項目についてはマイナスになった場合、増加目標を設定している項目についてはプラスになった場合、進捗管理値は達成していることとなります。

図7 古紙・衣類の資源回収量の実績値と進捗管理値

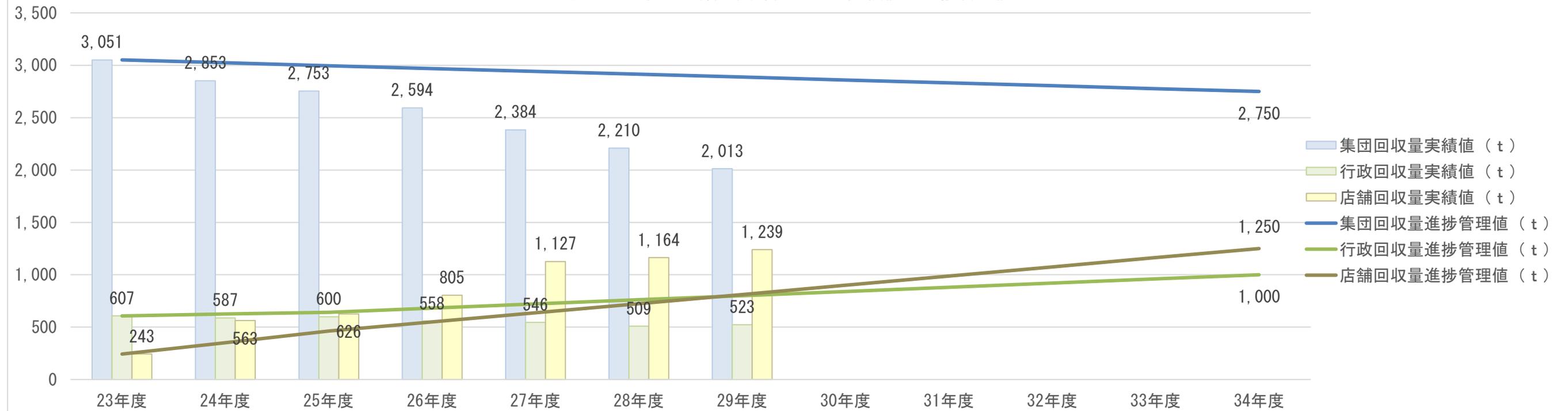


表8 出前講座等の延べ参加者数の実績値と進捗管理値

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	進捗評価	
	実績値 (①)						①-②	進捗管理値 (②)							
出前講座参加者数 (人)	100	643	960	1,219	1,434	1,657	633	△ 503	1,136	1,309	1,482	1,655	1,827	2,000	×
イベント参加者数 (人)	500	300	885	700	700	1,040	1,300	527	773	818	864	909	955	1,000	○
延べ参加者数 (人)	600	943	1,845	1,919	2,134	2,697	1,933	24	1,909	2,127	2,346	2,564	2,782	3,000	○

※ 廃棄物の総排出量とその内訳を表記したものです。実績値が進捗管理値を達成した項目は「○」、実績値が平成28年度と比較して改善しているが進捗管理値には達していない項目は「△」、実績値が平成28年度と比較して悪化しており進捗管理値にも達していない項目は「×」で評価しています。

※ 進捗評価欄が の項目は、増加目標を設定している項目です。

※ 実績値 (①) - 進捗管理値 (②) の値が、排出抑制を必要とする項目についてはマイナスになった場合、増加目標を設定している項目についてはプラスになった場合、進捗管理値は達成していることとなります。

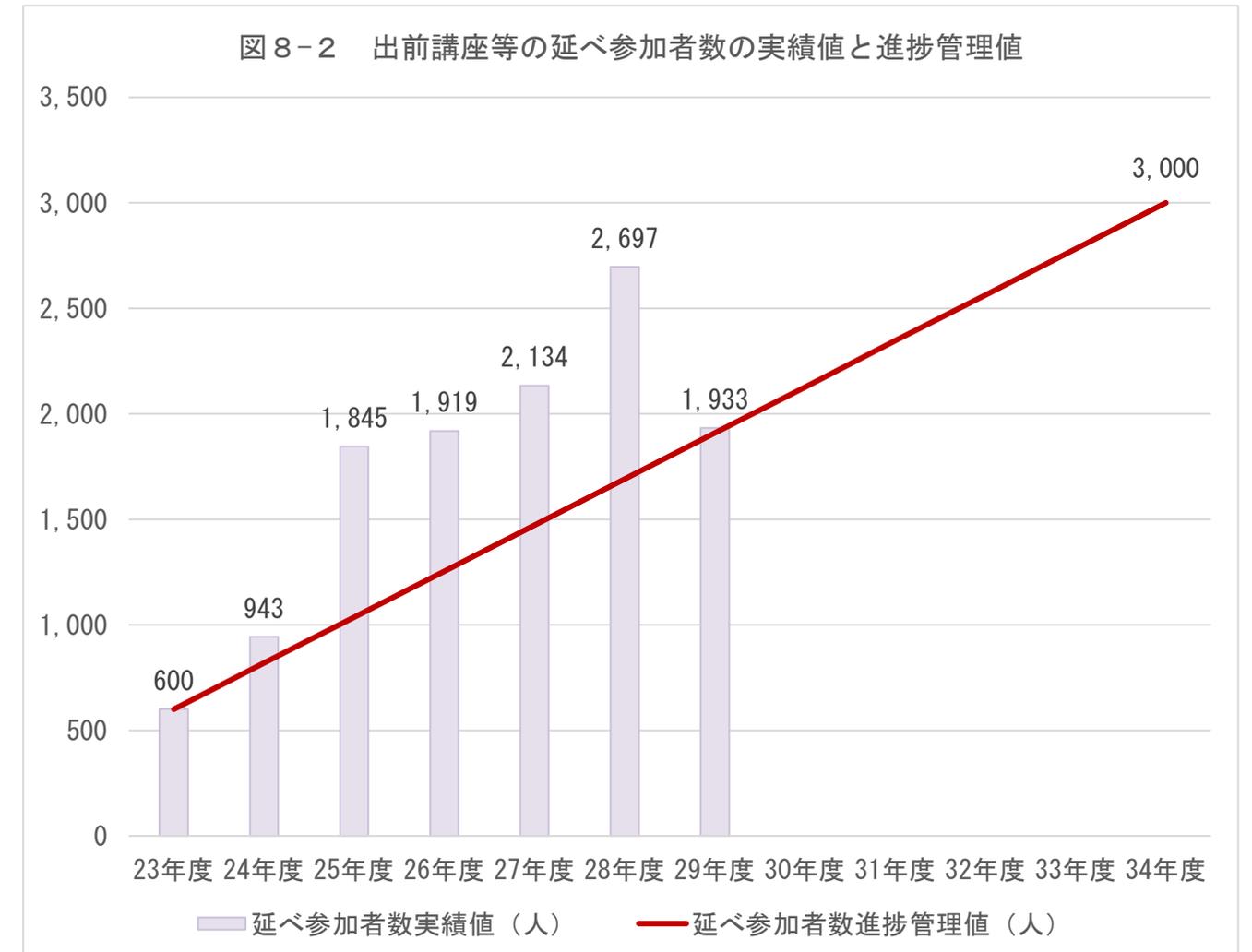
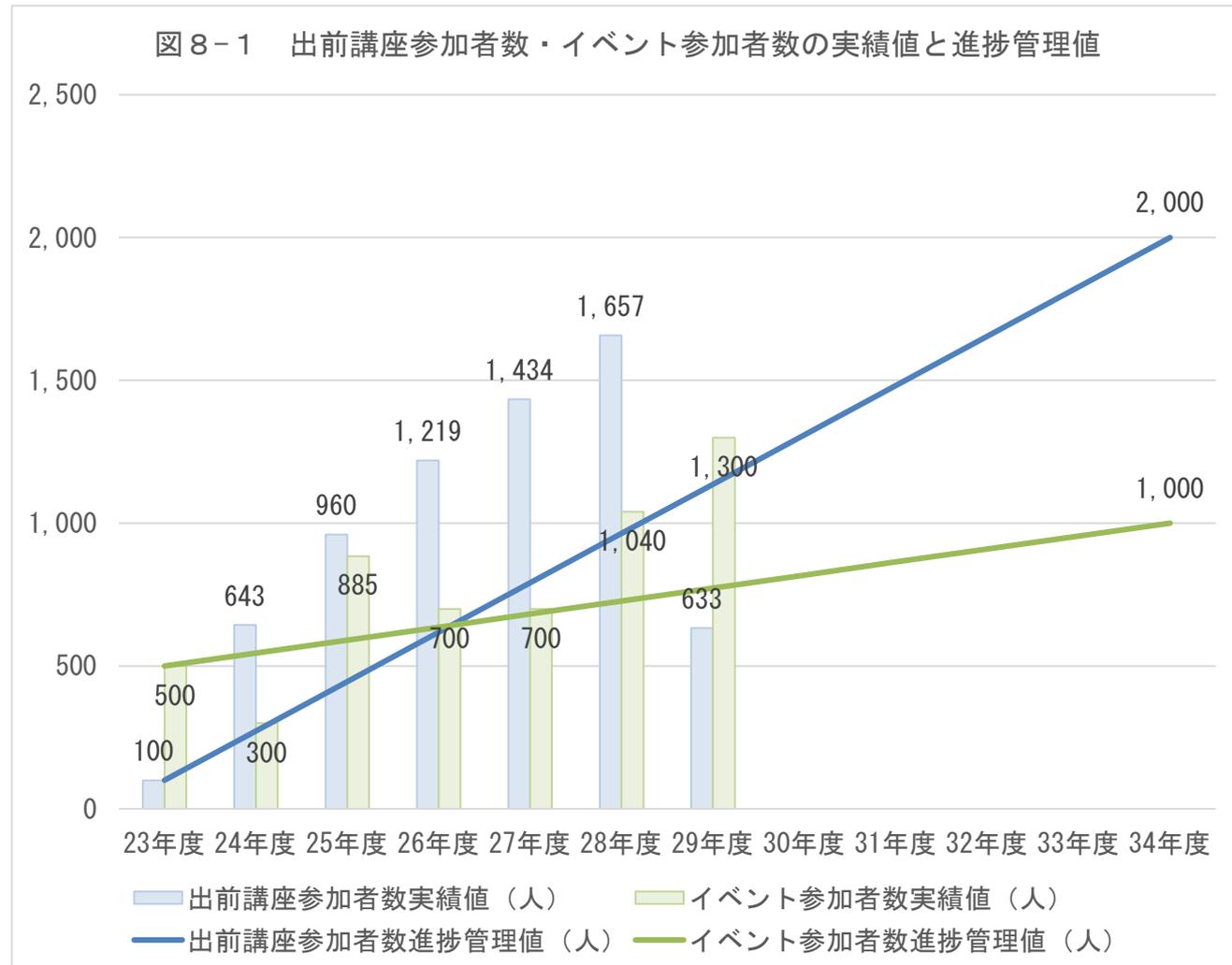


表9 許可業者による事業系一般廃棄物搬入量の推移

(単位：t)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成23年度	770	915	863	838	986	861	893	904	952	861	779	871	10,493
平成24年度	822	1,010	851	962	932	825	961	900	956	910	790	869	10,786
平成25年度	934	937	845	1,053	945	964	1,005	955	1,049	1,021	867	1,013	11,588
平成26年度	994	987	983	1,020	958	984	946	874	1,000	933	783	951	11,412
平成27年度	890	859	853	850	832	640	621	619	615	567	548	603	8,497
平成28年度	546	641	581	544	639	571	579	546	577	526	486	573	6,809
平成29年度	533	612	558	588	588	541	594	552	563	531	455	549	6,665

※ 彦根市の事業系一般廃棄物の排出方法は、「許可業者による搬入」、「排出者による直接搬入」、「自治会等の了承を得た上での地域の集積所への排出」の3つの方法があります。特に「許可業者による搬入」に関しては、近隣の処理施設と比べ処理手数料が安価であったことや搬入物に関する検査が十分にできていなかったため、近隣市町からの不適切な搬入や不適切な分別による産業廃棄物の混入などの問題を抱えていました。そのため、平成26年9月から搬入物に対する検査を強化し、また、平成27年8月からは事業系一般廃棄物の処理手数料を改定することで、搬入される廃棄物の適正化に取り組んでいます。

図9-1 許可業者による事業系一般廃棄物月次搬入量の推移

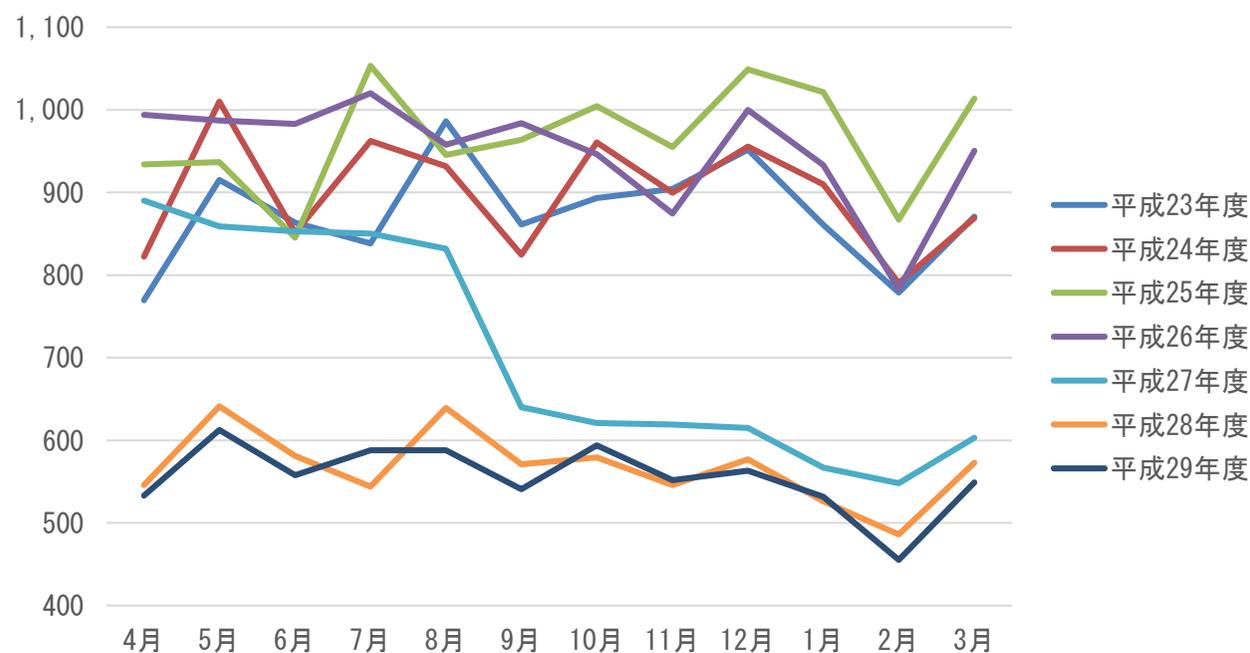


図9-2 許可業者による事業系一般廃棄物年度別搬入量の推移

